



第5回 大阪公立大学 アカデミア創薬シンポジウム

新技術がもたらす次世代創薬の変革

開催
日時

令和4年9月27日(火)
ハイブリッド開催 14時~17時

事前申込必要
聴講参加費
無料

*会場参加 申込先着50名様限定 (LINK-Jライフサイエンスハブ ウェスト)
*オンライン参加 300名様まで (Zoomウェビナー)

Session 1

最新の免疫制御技術による次世代創薬への期待



腸内マイクロバイオーム
制御による新規治療法
の開発

医学研究科 教授 植松 智

高性能モノクローナル
抗体作製法の開発と
応用

工学研究科 教授 立花 太郎



Session 2

最新の構造科学による次世代創薬の変革とは

招待講演 1



With AlphaFold
時代のインシリコ創薬
支援研究

筑波大学
医学医療系生命医科学域
ケミカルバイオロジー
・IT創薬研究室
教授 広川 貴次

招待講演 2



抗体創薬における
計算・情報技術

国立感染症研究所
治療薬
・ワクチン開発研究センター
第六室 主任研究官 黒田 大祐

ポスト抗体医薬:分子標的
HLHペプチドを基盤とした
新しい中分子創薬モデル



研究推進機構
特任教授
藤井 郁雄

タンパク質構造解析に
対する思い



農学研究科 教授
創薬科学研究所 所長
乾 隆

X線結晶構造解析により
明らかになったキナーゼの
アロステリック活性制御機構



理学研究科 教授
木下 誉富

✉ gr-knky-uracenter_n@omu.ac.jp

申込案内は裏面へ

タイムスケジュール



14:00-14:10

開会挨拶

農学研究科 教授/創薬科学研究所 所長 乾隆

14:10-15:00

講演
1

腸内マイクロバイオーーム制御による新規治療法の開発

医学研究科 教授 植松 智

講演
2

高性能モノクローナル抗体作製法の開発と応用

工学研究科 教授 立花 太郎

質疑応答

15:10-16:00



招待
1

With AlphaFold時代のインシリコ創薬支援研究

筑波大学 医学医療系 生命医科学域
ケミカルバイオロジー・IT創薬研究室 教授 広川 貴次

招待
2

抗体創薬における計算・情報技術

国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター
第六室 主任研究官 黒田 大祐

16:00-16:45

話題提供・討論

ポスト抗体医薬：分子標的HLHペプチドを基盤とした新しい中分子創薬モダリティ
研究推進機構 特任教授 藤井 郁雄

タンパク質構造解析に対する思い

農学研究科 教授 乾隆

X線結晶構造解析により明らかになったキナーゼのアロステリック活性制御機構

理学研究科 教授 木下 誉富

16:45-17:00

閉会挨拶

副学長/工学研究科 教授 藤村 紀文



会場ご案内（会場参加 申込先着50名様限定）

LINK-ライフサイエンスハブウエスト

大阪府大阪市中央区備後町4-1-3 御堂筋三井ビルディング4階
大阪メトロ御堂筋線・中央線「本町」駅2番出口より徒歩1分
大阪メトロ四ツ橋線「本町」駅27番出口より徒歩7分
京阪電車「淀屋橋」駅12番出口より徒歩10分



オンライン閉会后1時間程度

会場参加者限定 名刺交換会（ラウンジ）



参加予定 招待講演 広川先生・黒田先生、本学教員・創薬担当URAほか

ご登録いただいたメールアドレスに、視聴案内をお送りいたします



お申込みはこちらから（対象：どなたでも）

※ 要事前申込 締切9/22(木)まで

https://www.omu.ac.jp/ura/contact/form_souyaku_5.html

お申込みの際の個人情報は、応募後の事務連絡、統計資料などの作成及び本学イベント情報等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切致しません。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

第5回アカデミア創薬シンポジウム ✉ gr-knky-uracenter_n@omu.ac.jp